

荒井浜海岸での磯観察 協力

概要：名向小学校の5年生が、東京大学臨海実験所の協力で磯観察を行った。

小学校5年
総合



実施内容

1. 実施校 名向小学校5年生
2. 目的 磯観察を行うことにより、海に親しみを持ち、海への関心・意欲を高め、2学期以降の海洋教育につなげる。
3. 内容 荒井浜海岸にて、東京大学臨海実験所の教職員の指導で、磯観察を行った。
4. 日時 平成28年 7月14日（木）13:30～15:00
5. 場所 荒井浜海岸
6. 参加者 名向小学校5年生45名、教員3名
7. 指導者 大森紹仁氏（実験所教員）、幸塚久典氏（実験所職員）、ボランティア3名

当日の様子

- 最初に、幸塚氏より、磯観察についての注意事項が説明された。特に安全面については細かい注意があった。
- 子どもたちは、カニや魚を追い掛けて、磯観察に意欲的に取り組んでいた。
- ウメボシイソギンチャクなどの採集に成功し、こどもたちにとって、満足できる内容であった。
- 最後に、大森氏が、「荒井浜付近には、何種類くらいの生物がいるのか」等、子どもたちの質問を受けて、くわしい説明をした。